

## 守山まるごと活性化計画 学区別会議実施記録

### 1. 実施概要

学区・回	河西学区 第2回
日時	2013年7月25日(木) 19:30~20:45
会場	河西会館
参加者	<p>住民31人(小島2人、播磨田1人、今市2人、布施野2人、荒見2人、川中3人、笠原2人、中1人、田中2人、川辺1人、阿比留2人、川田2人、喜多2人、河西ニュータウン3人、河西ハイム2人、ラフィーネ守山2人)</p> <p>濱崎先生、県立大学生1人</p> <p>守山市(北野、川嶋、中野、坪内、吉原)</p> <p>地域未来研究所(田淵、山田、義浦、倉嶋)</p>
会場設営	自治会毎にテーブルを設置し着席(小島+播磨田+今市、布施野+荒見+川中、笠原+田中+川辺、阿比留+川田+喜多、河西ニュータウン+河西ハイム+ラフィーネ守山)
実施経過	<p>1. 挨拶</p> <p>①開会挨拶(坪内課長補佐)</p> <p>②開会挨拶(高野学区長)</p> <p>・私自身も、「地域の宝物」は半分程度しか知らない。意外と住んでいる地域のこととはわかっていないものであり、守山市全体では、もっと知らないこともあると思う。地域を知ること、守山を知ることが、「住みやすさ日本一」につながる。この会議をとおして、河西学区の素晴らしさを再確認していただきたい。</p> <p>2. 説明</p> <p>①本日のプログラム内容(田淵)</p> <p>②守山まるごと活性化プランの内容と検討方法(坪内)</p> <p>3. 意見交換(テーブル別ワーク)</p> <p>①プラン内容への質疑</p> <p>・個人情報に関する意識の変化で、表札の無い家があるなど、日頃の自治会活動がやりにくくなっている面がある。このようなことも、地域活性化を検討する上での課題ではないか。</p> <p>②地域の特徴、良いところ</p> <p>・学区よりも自治会についての方がわかりやすいという意見で、隣接する自治会でグループに別れ、地域の良いところを出してもらった(3~4自治会で1グループ)。</p> <p>・意見をカードに書き、それを模造紙に貼り、グルーピングして概略の特徴を整理。</p> <p>③地域のたからものさがし</p> <p>・自治会毎に地域のたからものを自由に出してもらい進行役がカードに記入。位置</p>

を特定できるよう地図とカードに同じ番号をつけてもらった。

- ・カードは、地図上で見出しをつける等して概略特徴を整理。

#### 4. 結果の発表・共有

- ・学区毎に参加者の代表が地域の良いところ、たからものの検討結果を発表。@3分をお願いしたが5グループで約30分となった。質疑応答は無し。
- ・地域の宝物に関する資料等を持ってこられた方もおられ、積極的な参加姿勢がみられた。

#### 5. コメント（濱崎先生）

- ・本日の発表の中で川戸があがっていたが、関連事例として、高島市・針江の「かばた（川端）」を紹介させていただく。針江では、有料で観光客に「かばた」紹介する取り組みを行っており、収益を「かばた」の補修費等に充てている。「かばた」の観光資源化については賛否の両方があるが、活性化の観点から良い点・悪い点をいかにうまく回していくかがポイントになると思う。川戸で直ぐに同じような取り組みになるとは思わないが、長い時間軸で活性化を考える時に参考になるのではないか。

#### 6. その他

- ・次回会議の開催日時は、8月28日（水）19:00～20:30。
- ・河西学区は、会議の時間が短かった（1時間30分）こともあり、閉会が予定時間よりも遅くなってしまった。特に、テーブル毎の発表で、大幅に時間を超過する場合があります、何か工夫が必要かもしれない。

河西学区会議の様子



## 2. 意見まとめ

高野学区長の開会挨拶において、本会議における基本的な考え方についてお話があった。

### <河西学区のまちづくり、基本的な考え>

私自身も、「地域の宝物」は半分程度しか知らない。以外と住んでいる地域のことはわかっていないものである。守山市全体では、もっと知らないこともあると思う。地域を知ること、守山を知ることが、「住みやすさ日本一」につながる。この会議をとおして、河西学区の素晴らしさを再確認していきたい。

地域の良いところ、たからものを探すと、以下のような特徴を持つ河西学区が浮かび上がった。

### <河西学区のまちの特徴、活かすべき特徴>

#### ■野洲川がもたらす自然の恩恵

- ① 野洲川の伏流水や湧水、そしてそれらがもたらす自然環境が大切なたからものとなっており、川戸やほたる、鯉・鮒等がおよぐ河川がある。
- ② 地域によっては、河川改修により枯渇してしまい、ホタルやメダカといった『たからもの』が失われつつある（あるいは、失われた）といった状況もみられ、再生を望む声がある。

#### ■人のつながりの強さ

- ③ 毎週、集まりを行っている自治会や、サークルが 28 ある自治会などがあり、地域住民の交流は活発に行われている。また、自治会によっては、新旧の住民が混在している地域があるが、運動会等の活動を通じて、交流を図っている。
- ④ 高齢化の進んでいる地域がある一方で、宅地開発により若い世代の流入もみられ、一部では交流の希薄な状況もみられる。

#### ■地域に伝わる歴史・伝統・文化の存在

- ⑤ 伝統的な地域資源（お寺、神社、祭りなど）が数多く残っており、住民による伝統的行事の継承といった取り組みがみられる。
- ⑥ 遺跡もいくつか発掘されているが、さらなる活用を望む声がある。

#### ■河西学区ならではのユニークな『たからもの』

- ⑦ 河西学区は、市の花にも指定されている「妙蓮」や、伏流水・湧水を活かした「川戸」といったユニークな『たからもの』を持っている。また、「笠原生姜」や「わさび」の栽培など、農産品にも特徴的なものがある。

## 2.1 地域の特徴、良いところ

自治会	分類	特徴
小島・播磨田・今市	人のつながりの強さ	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 行事が多い。〔今市〕</li> <li>● 世帯 15 軒→100 軒。行事も増えてきた。〔今市〕</li> <li>● 祭り。5 月に 4 日間。2 台のみこし。</li> <li>● もちつき。〔今市〕</li> <li>● 時の記念。〔今市〕</li> <li>● 負担が多い。</li> </ul>
	苦勞して工夫している	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 参加しやすいイメージづくりをしている。〔今市〕</li> <li>● やわらかく。若い人も参加できるように工夫。〔今市〕</li> <li>● 担い手をつくる工夫。役割を分担。〔小島〕</li> <li>● 運動会。35 回続けている。600 人と参加多い。〔小島〕</li> <li>● 小学校の近く。〔小島〕</li> </ul>
	高齢化	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 高齢化率が高い。〔今市〕</li> </ul>
	若い世代	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 若い世代が多い。〔小島〕</li> <li>● 開発が進んでいる。</li> <li>● 800 世帯→1250 世帯。〔小島〕</li> </ul>
布施野・荒見・川中	交流がさかん	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 世代間の交流が活発である。</li> <li>● わがまちが誇る各種のまちづくり事業や伝統行事で暮らす人たちの絆を深めたい。〔荒見町〕</li> <li>● H24 年度から、夏休みに自治会館の解放をして、子供、年配者の交流の場としている。〔川中〕</li> <li>● 川中の春祭り。自治会には、寺、神社がない。ビールのあき缶を利用した手作りのみこしが自慢。</li> </ul>
	居心地良い	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 「居心地のよい安心感のある街」をめざしている。〔荒見町〕</li> <li>● 上下荒見は昔からケンカばかり。上は「神様」下は「尻ふき」と言っていた。〔荒見町〕</li> </ul>
	年配者が多い	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 昭和 46～58 年に造成された 165 軒の自治会。〔川中〕</li> <li>● 高齢化率 33.3%。〔川中〕</li> <li>● 川中自治会は S46 年に出発した新しく年配者の多い自治会。</li> <li>● 高齢者が多い。農業中心であったが現在は農業従事者が少ない。〔布施野〕</li> </ul>
	若い人が増えている	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 河西は、若い人の流入が増えてきた。</li> </ul>
	若い人は駅前へ	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 若い方が駅前に移ってきている。</li> </ul>
	地区計画を考えている	<ul style="list-style-type: none"> <li>● (S39 年) レインボー通り周辺の商業地と旧地区は高齢化のため地区計画を考えている。〔荒見自治会〕</li> </ul>
	その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 自治会の名前は伏野からきているとの事。〔布施野〕</li> <li>● 野洲川との関わりが深い地域。</li> <li>● 野洲川の西に広がる平坦な地域。〔河西学区〕</li> <li>● 法竜川の改修が望まれている。〔河西学区〕</li> </ul>

自治会	分類	特徴
笠原・中・田中・川辺	水	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 以前はホタルが多く飛んでいたが、今は水が無くホタルが飛ばない。</li> <li>● 町内に水路がたくさんあるが、湧き水がかれたことで、再生が望まれる。〔笠原〕</li> </ul>
	自然	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 桜並木を町民全体で後世に残すべく年間を通じて管理している。</li> <li>● 緑と自然の町。桜の町。歴史が多い町。</li> </ul>
	歴史	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 5月（小満の日に実施）の神事祭（蜷江神社）。席は年齢順に座る。〔川辺地区〕</li> <li>● 伝統的行事を継承しようと町民が取り組んでいる。蜷江神社がまつわる諸行事。〔笠原〕</li> <li>● もちつき神事。地元が中心でもちつき。〔中町〕</li> </ul>
	農業・特産品	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 条里制の形を残した農地が残っている。〔笠原〕</li> <li>● わさびの栽培を広く行っている。障がい者の社会参加の場。〔中町〕</li> <li>● 笠原全体が生姜の町。</li> </ul>
	妙蓮	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 600年以上の歴史を有する近江妙蓮を地域で保存会を設立し大切に育成し毎年7月観蓮会を催している。古文書が残っており、その中に妙蓮のことだけでなく、その時代の地域住民の生活の様子が残されている。</li> <li>● 国の天然記念物に指定してもらうべき。</li> </ul>
阿比留・川田・喜多	川戸	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 丸坪の湧。一日50トン。湧き水がある。〔阿比留〕</li> <li>● 昔はすべての家にあった。</li> <li>● 川戸がある。〔阿比留〕</li> <li>● 阿比留の文化遺産である川戸がある。この川戸は昔の住民の家々の前にあり現在でも使用している。〔阿比留〕</li> <li>● 川戸（かわと）と云われている。水路の豊かさがある。</li> <li>● 阿比留には昔から河川があり家々の前には鯉、鮒、小魚が多くこの川は河西学区では一番と思っている。</li> </ul>
	景色	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 川田橋から見た景色は抜群。比良山・比叡山・三上山の眺望と野洲川が見える景色。</li> <li>● 堤防が景観を低下させている。</li> </ul>
	自然	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 樹齢100年を超える淡墨桜。</li> </ul>
	寺社・歴史	<ul style="list-style-type: none"> <li>● その昔、合村のあった川田。十王堂。</li> <li>● 阿比留には1寺、1社があり神社は1350～1400年の歴史がある。</li> </ul>
	地域活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 一般的な運動会ができる（盛大）。〔川田〕</li> <li>● 夏休みのラジオ体操での参加呼びかけ。記念品を出している。</li> </ul>
	居住者の変化	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 他地域よりの転入世帯増加中。〔川田〕</li> <li>● 新しい宅地と旧の宅地の融合が、今まさに進んでいる。</li> </ul>

自治会	分類	特徴
河西ニュータウン・河西ハイム・ラフィーネ守山	ホタル	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 当初は蛍がいたが今は少なくなった。</li> <li>● 毎年ホタル祭りを開催（ホタルを飼育し、ホタルが舞うのを楽しみにしている。）（第一公園）。出身地が全員違う人の集まり。60歳以上 200名／460名中。</li> </ul>
	緑や生き物の減少	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 飼育を止めたから、鳩の森公園ホタル少なくなった。</li> <li>● 緑の空き地が減少してきた。宅地化。</li> <li>● かつて湿地帯と聞く。液状化が心配。</li> </ul>
	水	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 中央に鳩の森公園。2ヶ所の池から湧水。</li> <li>● 中央河川は旭化成の豊富な水が流れる（安定している）。井戸水二十数本。</li> </ul>
	緑の資源	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 公園はまわりにいろいろあるが利用者が少ない。</li> </ul>
	住民交流の濃淡	<ul style="list-style-type: none"> <li>● おとなりを知らない閉鎖的な空間。</li> <li>● 住民同士のつながりの濃淡がはっきりしている。</li> </ul>
	人の出入りと子供の多さ	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 子供が多い。住民の入れ替わりが多い。</li> <li>● 人の出入り（世帯）が頻繁に入れかわる。</li> </ul>
	高齢化、しかし元気！	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 高齢者中心の自治会になっており、若者の存在感がない。</li> <li>● 高齢者が多くなった。元気な人も多い。</li> <li>● 出身地が違う人の集まり。</li> <li>● 35年前に開発された守山一号の住宅地。同世代の人の集まり。一斉に高齢化。しかし、若い元気な高齢者。活発な活動をしている（サークル21）。</li> <li>● 河西ニュータウンは高齢化が進んでいる。高齢化率28%。最近新しい住宅が開発されて若い世帯が増えつつあって、期待している。</li> </ul>
	自治会に新しい風	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 自治体の全戸アンケート実施により新しい風が吹きかけている。行事の見直しなど。</li> <li>● 盆踊りなど昔の行事が劣化してきた。</li> </ul>
	多い交通量	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 休日、朝夕の交通量が多い。</li> <li>● 交通量が多い。渋滞が多い。</li> <li>● 基本的に夜は静か。たまにバイクがうるさい。</li> <li>● 河西学区で一番の繁華街。</li> </ul>
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 自治会タウン近くに遺跡があった。</li> </ul>	

## 1.1 地域のたからもの

分類	内容	地域	その他
祭り・行事	運動会	小島	● 小学校で実施。参加多く 600 人。35 回続いている
	夏祭り	播磨田	● 盆踊り、みこし、まつり（5 月に 4 日間。2 台のみこし）
	関電跡地	播磨田	● 運動会、グランドゴルフ、ゲーム
	旭化成の駅伝	阿比留	● 8/28 に運動場がイベント。モリモリ駅伝がある。
	旭化成の花火	阿比留	●
	もちつき	今市	●
	ホタル祭り	河西ニュータウン・河西 ハイム・ラファイネ守山	● 毎年ホタル祭りを開催（ホタルを飼育し、ホタルが舞うのを楽しみにしている。）
	ドラム缶の左義長	川中	● 3 自治会での祭り。手作りのみこし（祭り）。自治会には、寺、神社がない。ビールのあき缶を利用した手作りのみこしが自慢。（春祭り）。
交流の場	川中自治会	川中	● 川中自治会の所、布施は播磨田、今市、荒見の境界にある。H24 年度から、夏休みの自治会館の解放をして、子供、年配者の交流の場。
公園・緑地	鳩の森公園	阿比留	● カワセミのつがいがある。 ● シロサギがいる。 ● カルガモの親子がいる。 ● 鳩の森公園の遊具（アスレチック）がコンクリートでできている。滑り台を滑るとズボンが破れる。木製にしてほしい。 ● 鳩の森公園の多目的利用開発。 ● 鳩の森公園の活用（人が集まる企画）。 ● 蛍の復活。水流と水鳥の群れ。 ● 2 つの池。噴水。湧水池。 ● 活性化。有効利用。
	荒見公園	荒見	● 桜、グランドゴルフ
	コスモス園	田中	● 復活させたい。サイクリングロード。遊歩道。 ● 野洲川改修に伴う。 ● 川田橋～新庄大橋。 ● サイクリングロード。 ● 花街道などで利用できる。四季の花を植え観光として利用できる。ドッグランなどで利用できる。
	公園造成中		●

分類	内容	地域	その他
健康	ウォーキングコース	笠原～田中	● 歩いて 30 分
	ラジオ体操	布施野	● 子供のいないラジオ体操
	川田グランドゴルフ	喜多	● 毎日大にぎわい
自然	桜	下之郷	● 川沿いに桜
	桜並木	笠原	● 新しいが数が多い。お祭りがあれば。桜並木を町民全体で後世に残すべく年間を通じて管理している。
	淡墨桜	喜多	● 樹齢 100 年を超える淡墨桜。
	ホタル	今市	● ホタルが多く出る。
	江西川	今市	● ホタルの保護区域に指定。
	ホタル	小島	● ホタルが多く発生する様になった。
	ホタル	播磨田	● ホタルが多く出る。
	野洲川	川田	● 昔は池があった。遠くから水遊びに来る。鮎が捕れる。遠くから釣りに来る。昔、氾濫がひどかった。宇野さんにより改善。堤防沿いに遊歩道があれば。
	妙蓮		● 600 年以上の歴史を有する近江妙蓮を地域で保存会を設立し大切に育成し毎年 7 月観蓮会を催している。古文書が残っており、その中に妙蓮のことだけでなく、その時代の地域住民の生活の様子が残されている。 ● 国の天然記念物に指定してもらうべき (※別添資料あり)
眺望	川田	● 野洲川堤防からの景色（比叡山の落日）。秋分。 ● 冬は伊吹山、近江八幡も。	
水・湧水	川戸	阿比留	● 湧き水。旭化成による温度上昇。昔は飲んでいた。昔、ホタルが飛んでいた。川がたくさんある。一万匹のコイ・フナがいる（ナマズ）。 ● 阿比留の文化遺産である川戸がある。この川戸は昔の住民の家々の前にあり現在でも使用している。
	水（丸坪の池）	阿比留	● 丸坪の池。井戸の代わりに川から水を汲む。丸坪の湧→旭化成が建った。中央河川の水質、水量は良好。
農業	荒見ファーム	今市	● 市内各所から
	川中農園	今市	●
	そばづくり	小島	● 町内での休耕田
	農地	笠原	● 条里制の形を残した農地が残っている。
	笠原しょうが	笠原	● 生姜の町。笠原全体。
	わさび	中	● わさびの栽培を広く行っている。障がい者の社会参加の場。

分類	内容	地域	その他
寺社仏閣	八田神社	阿比留	● ナナメノキがある（大木）。
	蜷江神社	笠原	● 全国的にもめずらしい神仏集合体。1570年の歴史がある。ラジオ体操 ● 5月（小満の日に実施）神事祭（蜷江神社）。席は年齢順に座る。〔川辺地区〕 ● 伝統的行事を継承しようと町民が取り組んでいる。蜷江神社がまつわる諸行事。
	皇小津神社	今市	● 時の記念日。特色のある。
	若宮神社	中町	● 若宮神社児童公園が広く、きれいで、小学生、幼稚園児が良く来る。
	十王堂	川田	● 合村をまつている。
	十王堂の文化財	川田	● 錦織寺道十王堂
	万願寺	布施野	● 自治会館の中にある。京都に千願寺があるとのこと。立派な寺との事で見に来られた蓮如上人が書かれた軸がある。 ● 道場と呼ばれる集会所があった。その内に万願寺（僧はいない）があり、現在も大切にされている。
歴史的建造物・史跡等	杉本家屋敷	荒見	● 庄屋。地主。池と苔のすばらしい庭と堀に半夏生が。
	守山最初の小学校		●
	水止め石	荒見	● 洪水。200年前から荒見を守ってきた。
	一本松	川田	● 一本松があった
歴史遺産	播磨田遺跡	河西ハイム	● 遺跡をもっとPRし、地区に関心をもってもらイベント（人集め）。
	川中遺跡	今市	●
	阿比留遺跡	小島	● 阿比留の遺跡がもったいない
	川田合村跡	川田	●
伝統行事	湧のぼり	小島	● 川そうじ。田植え前にする。
	もちつき神事	中町	● 地元が中心でもちつき。
道・橋	整備された歩道	喜多	● 交番から野洲近辺までの歩道
	道路の起点	荒見	●
	川田橋	川田	●
人的資源	一流歌手		● 久寿代。シャンソン。歌の地域での活動